

ツユクサ

万葉名：つきくさ

朝咲いて、夕方にはしぼんでしまうつきくさの
ように、身も消え入りそうな恋の苦しみを私は
することです。

朝あした咲さき
夕ゆふいは消けぬる
鴨頭草つぎくさの
消ぬべき戀こひも
われはするかも

作者不詳（卷十二二九一）



草原や耕作地のまわりなどに生えるツユクサ科の1年草。青い花がよく目立ち、この花からとった色素は染料として用いられている。また、扁桃炎・あせも・かぶれなどに薬効がある。

（花期：6月～10月）